

密封状放射性物質持ち込み申請書兼承認書

| | | | | |
|----------------------|--------------------------------|----------------------|-------------------------------|----------------------|
| Proposal Information | 研究課題番号: <input type="text"/> | Proposal number | ビームライン名: <input type="text"/> | Beamline |
| | 研究課題名: Title of experiment | <input type="text"/> | | |
| | 実験責任者: Project Leader | <input type="text"/> | 所 属: Affiliation | <input type="text"/> |
| | ユーザーカード番号: User card number | <input type="text"/> | 電話番号: Phone | <input type="text"/> |

公益財団法人 高輝度光科学研究センター

年 月 日

安全管理室長 殿

放射線取扱主任者

㊞(注5)

連絡先住所

下記の通り密封状放射性物質を持ち込みたいので承認をお願いします。なお、線源は裏面記載に示す持ち込み基準と注意事項に従います。

| | | | |
|---|-------------------------------------|--|--|
| 核 種 (注1) | | 線 種 (<input checked="" type="checkbox"/> チェックを入れる) | <input type="checkbox"/> α <input type="checkbox"/> β <input type="checkbox"/> γ <input type="checkbox"/> X <input type="checkbox"/> n |
| 数 量 | (国際免除レベルを超えないこと) Bq (検定日: 年 月 日) | | |
| 密封の状態 (注2) | | | |
| 線源の形状 (注3) | | | |
| 化 学 形 | | | |
| 物理的形状 (注4) (<input checked="" type="checkbox"/> チェックを入れる) | <input type="checkbox"/> 固体 | <input type="checkbox"/> 粉末 | <input type="checkbox"/> 液体 <input type="checkbox"/> 気体() |
| 線源番号 (注6) | | | |
| 持ち出し事業所 | 住所 事業所 | | |
| 持ち込み者 | 所属 氏名 (ユーザーカード番号) | | |
| 使用予定期間 | 年 月 日 ~ 年 月 日 | | |
| 備 考 | | | |

(注1)~(注6)は裏面を参照のこと。

上記願いについて承認いたします。

年 月 日

 公益財団法人 高輝度光科学研究センター
安全管理室長

㊞

1. 密封線源の持ち込み基準

- ・正常な使用状態においては、開封又は破壊されるおそれのないこと。
- ・漏えい、浸透等により汚染するおそれのないこと。
- ・(注4)：液体・気体の放射性物質を自作で密封した線源は、原則として認めません。
- ・購入した線源を持ち込む場合については、成績書の写しを添付してください。
- ・自作の線源については、密封の状態を示す技術的資料を添付してください。
- ・放射性物質の表面汚染密度測定結果(スミヤ法など)を添付してください。
- ・安全管理室が、線源の管理をしていますので、SACLAでの使用を終えたら安全管理室員に連絡の上、各事業所へ必ず持ち帰るようにしてください。又、使用予定期間を過ぎても、持ち帰らない場合については、放射線取扱主任者又は線源の管理責任者に連絡致します。

2. 記載時の注意事項

注1：照射試料を密封線源として加工して使用する場合は、核種分析結果を添付してください。

注2：密封の状態を記入してください。自作の線源を持ち込む場合については、できるだけ詳しくお願いします。

例)

α 線 源：厚さ0.05mmのパラジウムでコーティングされた銀板に、Pb-210(RaD)を電着(厚さ0.2～1mg/cm²)しています。

低エネルギーγ(X)線：Am-241の酸化物をアルミニウム箔中に混入し、これをタンゲステン合金で裏打されたステンレス鋼カプセルに封入し、放射窓は、0.95mmのベリリウムを使用しています。

γ 線 源：ペレット状の金属Ir-192を、溶接によりステンレス鋼のカプセルに封入してあります。

注3：線源の形状とサイズを記入してください。

例) 形 状：コイン型 サイズ：20mmφ×5mm^t

注5：放射線取扱主任者のいない事業所については、事業所における線源の管理責任者が記入してください。

注6：購入した線源を持ち込む場合は、成績書に記載されている線源番号(線源管理番号)を記入してください。自作の線源を持ち込む場合は、こちらで線源番号を割り当てますので記入不要です。

3. 使用上の注意事項

注：SACLAでは、線源の破損・紛失を防止するため、原則として線源をタグ付きのケースに入れたままの状態で使用して頂いて居ります。よって、実験上そうした方法をとることが困難な場合には、あらかじめ安全管理室に御相談下さい。